

# 衆議院予算委員会公聴会ニュース

【第204回国会】令和3年2月24日（水）、第1回の公聴会が開かれました。

## 1 令和3年度一般会計予算

令和3年度特別会計予算

令和3年度政府関係機関予算

- ・公述人から意見を聴取し、質疑を行いました。

(公述人)

(午前) 第一生命経済研究所 経済調査部首席エコノミスト

熊野英生君

世田谷区長

保坂展人君

国立研究開発法人土木研究所

水災害・リスクマネジメント国際センター長／東京大学名誉教授

小池俊雄君

全国労働組合総連合 議長

小畑雅子君

(午後) 大正大学地域構想研究所教授

小峰隆夫君

名古屋商科大学ビジネススクール教授

原田泰君

東京大学名誉教授 (元日本感染症学会理事長)

岩本愛吉君

日本労働組合総連合会 会長代行

逢見直人君

(質疑者) (午前) 武井俊輔君 (自民)、浜地雅一君 (公明)、大西健介君 (立民)、藤野保史君 (共産)、  
藤田文武君 (維新)、西岡秀子君 (国民)

(午後) 高村正大君 (自民)、浜地雅一君 (公明)、宮川伸君 (立民)、宮本徹君 (共産)、藤田  
文武君 (維新)、西岡秀子君 (国民)

(質疑者及び主な質疑内容)

(午前)

### 武井俊輔君 (自民)

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応の見直しに際し、このままだと消えてしまう業界及び業種をどのように見極め、理解が得られるよう対応すべきかについての熊野公述人の所見
- (2) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会が国民の希望につながっていくよう、国民にどのように発信して理解増進につなげていくかについての熊野公述人の所見
- (3) ワクチン接種及びPCR検査の証明のパスポート掲載等、経済と人権とのバランスについての熊野公述人の所見
- (4) 国民及び事業者に事業継続意欲を持たせるために必要な国の金融支援についての熊野公述人の見解

### 浜地雅一君 (公明)

- (1) 今後の経済予測
  - ア 熊野公述人の2021年及び2022年のマクロ的な経済予測
  - イ 傷んでいる経済の分野についての熊野公述人の認識
  - ウ 打つべき経済対策等の方向性についての熊野公述人の見解
- (2) 防災・減災、国土強靱化
  - ア 15兆円規模の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の小池公述人による専門的な観点での評価
  - イ 流域治水プロジェクトの意義及び課題についての小池公述人の見解
- (3) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 世田谷区における定期的PCR検査の対象を高齢者施設としている理由についての保坂公述人の

見解

イ 民間病院と協力の上、医療体制を構築する必要性についての保坂公述人の見解

**大西健介君（立民）**

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 政府の政策判断の間違いが感染拡大の事態を招いたとの見方についての保坂公述人の見解
  - イ 大規模な検査を行い、感染拡大をまず徹底的に抑え込むゼロコロナ戦略の考え方についての保坂公述人の見解
  - ウ 自治体のワクチン入荷状況により接種が中断する可能性についての保坂公述人の見解
  - エ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会や選挙の実施とワクチン接種の自治体における両立の可否についての保坂公述人の見解
- (2) 国家公務員倫理法の制定に関わった立場から、総務省幹部職員への利害関係者からの接待事案についての保坂公述人の見解

**藤野保史君（共産）**

新型コロナウイルス感染症への対応

- ア シフト制労働の実態及び労働契約の在り方または規制強化についての小畑公述人の見解
- イ ジェンダーバイアスの放置で増加していた低賃金層がコロナ禍で浮き彫りになったとの見方についての小畑公述人の見解
- ウ ジェンダーの視点から、労働及び社会全体の今後の在り方についての小畑公述人の見解
- エ 新規感染者が減少傾向にある今こそ徹底したPCR検査の実施により戦略的に感染を抑え込む必要性及びその際の課題についての保坂公述人の見解

**藤田文武君（維新）**

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア PCR検査の社会的検査及び定期検査を行うことの政策目標についての保坂公述人の見解
  - イ 世田谷区が行ったエッセンシャルワーカー向けの定期的なPCR検査の希望者が約3割だったことについての保坂公述人の見解
- (2) 経済対策
  - ア 株価と実体経済の乖離及びこれによるリスクについての熊野公述人の見解
  - イ 新型コロナウイルス感染症への対応として各国が財政出動を行っているため、今後インフレーションが生じる可能性についての熊野公述人の見解
  - ウ 賃金水準と最低賃金の関係性についての熊野公述人及び小畑公述人の見解

**西岡秀子君（国民）**

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 検査体制の国と地方自治体との役割分担についての保坂公述人の見解
  - イ 医療提供体制のひっ迫の要因についての保坂公述人の見解
  - ウ 非常事態宣言解除の判断基準についての保坂公述人の見解
- (2) 新型コロナウイルス感染症の流行及び今後梅雨の時期となり予想できない風水害が起こると想定する中、取り組むべき観点についての小畑公述人の見解
- (3) 新型コロナウイルス感染症の流行による子どもの格差を是正する取組についての小畑公述人の見解

(午後)

**高村正大君（自民）**

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 医学的見地から収束までにかかる期間についての岩本公述人の見解
  - イ 公衆衛生を前面に出した場合の収束早期化の可能性についての岩本公述人の所見
- (2) 新型コロナウイルス感染症克服後の財政再建についての小峰公述人の所見
- (3) Go To トラベル事業をはじめとする経済活動への政府の支援におけるターゲット及び時期についての小峰公述人の所見
- (4) 新型コロナウイルス感染症という危機を克服した後の日本経済の見通しについての小峰公述人の所見

**浜地雅一君（公明）**

- (1) 海外の経済対策と連動していることを踏まえ、我が国の経済対策の規模を考える必要性についての小峰公述人の見解
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 過去の感染症対策で参考になる点及び収束に向けての道筋についての岩本公述人の所見
  - イ ある程度免疫ができた場合の感染症の指定の位置づけについての岩本公述人の見解
  - ウ 現在の医療体制を鑑み、PCR検査を拡大することについての岩本公述人の所見
- (3) ベーシックインカム及びベーシックサービスについての原田公述人の見解
- (4) 在籍出向及び地方移転の推進に関し、政府が改善すべき点及び日本労働組合総連合会における検討状況についての逢見公述人の見解

**宮川伸君（立民）**

- (1) デジタル化及びグリーンリカバリーを政府が促進する手段についての逢見公述人の見解
- (2) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 緊急事態宣言を解除する条件についての岩本公述人の見解
  - イ 公務に関わる非正規雇用労働者の形態についての逢見公述人の見解
  - ウ 日本のメッセンジャーRNAワクチン開発が遅れた理由及び今後に向けて同ワクチン製造施設を設置する必要性についての岩本公述人の見解
  - エ 持続化給付金の評価及び再給付の必要性についての小峰公述人の見解

**宮本徹君（共産）**

- (1) 新型コロナウイルス感染症への対応
  - ア 新型インフルエンザ対策総括会議における提言が活かされなかった理由についての岩本公述人の見解
  - イ 入国制限の遅れ等、水際対策が失敗した原因についての岩本公述人の見解
  - ウ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会の防疫体制の在り方についての岩本公述人の見解
  - エ 非正規雇用の在り方において、出口規制だけでなく入口規制の観点からも考える必要性についての逢見公述人の見解
  - オ シフト制の労働契約の在り方を見直す上で法律上の規制やルールを設ける必要性についての逢見

公述人の見解

- (2) 日本銀行のETF購入による株価買支えの持続可能性についての小峰公述人及び原田公述人の見解

**藤田文武君（維新）**

- (1) 特別定額給付金の政策目的及び効果についての小峰公述人の見解
- (2) セーフティネットの機能として、既存制度の微修正・改善による持続可能性についての原田公述人の見解
- (3) 企業の社会保障負担を見直すことについての原田公述人、小峰公述人及び逢見公述人の見解

**西岡秀子君（国民）**

- (1) ILO第105号及び第111号条約の重要性についての逢見公述人の見解
- (2) 新型コロナウイルス感染症の流行におけるデジタル化の遅れの顕在化、行政機能の弱体化に対しての今後の在り方及び最優先に取り組むべき課題についての逢見公述人の見解
- (3) 令和3年度予算について新型コロナウイルス感染症への対応及びポストコロナに向けた予算配分としての観点からの評価についての逢見公述人の見解
- (4) 国内における新型コロナウイルス感染症へのワクチンや治療薬開発が遅れている要因及び解決策についての岩本公述人の見解
- (5) 保健所と地方衛生研究所、大学等アカデミアが連携する地域CDCの詳細についての岩本公述人の説明